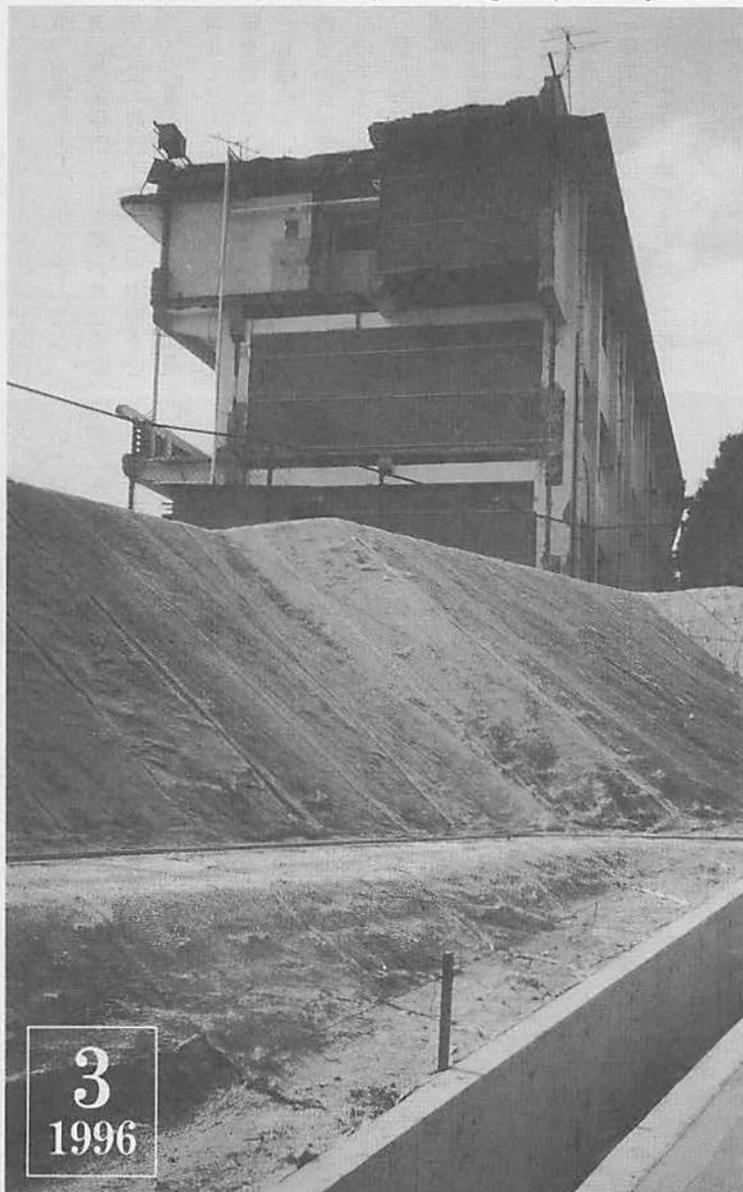


京都教区時報

第220号

田中司教認可
毎月1日発行

発行 京都司教区 発行責任者 村上透磨
編集 京都教区時報編集室 住所 京都市中京区河原町三条上る河原町カトリック会館5F
カトリック京都教区ザビエルネット/アクセスNo.075-467-1676 ゲストID:GUEST
通信速度:1200-28800bps 通信条件:N,8,1,X,N 接続環境:単回線24時間
e-mail catholic@mbox.kyoto-inet.or.jp Home Page <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/catholic/>



3
1996

保護者たちの熱意に支えられて

マリスト国際学校

(神戸市須磨区)

ほぼ垂直で危険だった
擁壁は撤去され、あとは
緑化植生マットで仕上げ
られました(写真は今年
一月六日撮影されたもの
で、大阪教区より提供)

▼阪神淡路大震災一周年となる、
一月十七日を機に大阪教区中山手
救援本部は、「カトリック社会活
動神戸センター」に名称変更する
ことになりました。今後共ご支援
賜われますようお願いいたします。
住所・神戸市中央区中山手通一の
二八の七

☎ 078 (271) 3248
FAX 078 (271) 1217
代表・石井望神父

▼義援金の額が、昨年末現在で三
千三百九十八万四千四百九十三円
となり、その中の三千万円は大阪
大司教区に送金しました。大阪教
区の新生計画は今も続いています。
今後もみなさんからの義援金をお
願いします。

銀行名・関西銀行京都支店
口座番号・普通預金232320
名義・宗教法人カトリック京都司
教区 代表役員・田中健一

ネパールミッション

ノートルダム教育修道女会
シスター・イヴァンジェラ

放課後、道ばたでおしゃべりする子ども達

○〇年前、ネパールとインド間の道の宿場町として栄えましたが、道が商業用道として使われなくなり、更に最近になって、山の下をバスが通るようになって、村は過疎化しました。村人達は、村の過疎を何とかくい止めたい、村の子ども達によい教育を与えたいとの希望から、学校を誘致しようとしたのです。

一九八三年、ノートルダム教育修道女会の四人のシスター達がネパールに派遣されました。ヒンズー教が国教であり、ヒンズー教から他宗教へ改宗することが許されていない所へ、その存在を通して神の愛を人々に伝えたいという希望をもって、シスター達は出発しました。はじめ、首都カトマンズでネパール語を学び、そのミッションスクールで教えました。

●バンディプール村

一九八五年、バンディプール村の人々の要望に応じて、そこで教育活動をするにしました。バンディプール村は、カトマンズから西へ約一四〇キロメートルのところにあります。バスで約六時間、バス道から歩いて三時間ぐらの山の上にあります。およそ二

カトマンズからバスで六時間、さらに徒歩で三時間先。

丸一日働いて百円に足りないお金を生活費に。

というものぐらいます。丸一日働いて百円にも足りないお金を生活費にあてるのです。主食としてのお米を、家族のため十分に買うこともできません。

そういう家庭の子どもも、いや貧しいからこそよけい授業に夢をもって、親も子どももよい教育を受けたいことを望んでいます。その子どもたちによい教育が与えられるのは、世界の皆様、特に日本の皆様の援助によるものと、感謝しています。京都教区からは前に、

ウオーカソンで得たお金を寄付して頂きました。おかげさまで私達は、貧しい子ども達のために、授業料、教科書、学用品、制服、くつなど学習に必要なものを支給しています。子どもたちはいろんな形で感謝をあらわします。ある子供は自分が食べるおやつが無いのに、バナナ五本ぐらいをお礼に持って来ます。学校の庭をきれいにするため手伝いに来る子もいます。

本、オモチャ、テレビが無いためか、登校し勉強することが嬉しく、勉強に熱を入れる子どもが多く、勉強に熱を入れる子どもが多いです。絵本を紙芝居のように使って話をする、目をキラキラさせて集中している子どもたちを見る、話をするのが楽しくなります。

●ネパールの「ゆっくり」精神

開校後、十年経ち、村は変わりました。空家がなくなり、電気がきました。村に電話が一本つき、必要な時には、丘の上の電話小屋に走って行きます。

学校では新しい校舎が建ち、生徒数も四三〇人になりました。十一月二十四日、初めての卒業式を迎えました。卒業した子ども達も産業の無いネパールでどのように生きていくのかということが今後の問題です。

ネパールの国も前と変わりました。宗教に対する法律は前と変わりませんが、人々は宗教に対して自由な気持ちをもって、改宗したからといって捕らえられることは、もうありません。

私達は、ネパールの人から「ゆっくり」の精神を教えてもらいました。これからも神様を信頼しつつ、ゆったりした心で、村の人々の必要を探り、努力していきたいと思えます。続けてのお祈り、援助をよろしく願います。

郵便振替口座番号

01030の3の59123

加入者名 ノートルダム教育修道女会

ネパールサポート事務局

電話 075(701) 8343

『日本二十六聖人殉教四百年祭 in 京都』開催趣意書

京都教区司教 ライムンド田中健一

ヨハネ・パウロ二世教皇様は一年、使徒的書簡『紀元二千年の到来』を発表され、全人類が救い主キリストと出会う二千年目の節目を「大安息年」として盛大に祝うようにと全世界の教会に呼びかけられました。日本の教会においてはその前年一九九九年に、聖フランシスコ・ザビエルが鹿児島に上陸し、日本人がキリストの教えと出会う四百年目を迎えます。また、来年一九九七年には日本の教会の初穂となった日本二十六聖人の殉教四百年を迎えます。

ご承知のようにこの二十六聖人は、殉教の前年（一五九六年十二月の暮れ）に京都で捕えられ、長崎への千キロメートルの死の巡礼を強いられ、西坂の丘で処刑されました。この長崎への巡礼はあたかもグッセマニの園で捕えられ、カイファの館、ヴィアドロロザ（十字架の道行き）を経てカルワリオの丘で釘つけられた主イエス・キリストの御受難の道のようにです。日本二十六聖人殉教が、京都から始まって長崎に至る切ることの出来ない一連のものであり、また

日本キリシタンの信仰の初穂として光栄を受けた彼らの中に、近畿地方の出身者が数多くおられることに私たち京都教区民は誇りを持つつつ、殉教者の信仰を思いその取次ぎを祈り求めて、現代私たちの福音宣教の熱意をかり立てなければなりません。

すでに長崎大司教区では、来年一九九七年の日本二十六聖人殉教四百年の記念日に向けて種々の準備が始められています。京都教区では殉教者巡礼の出発点として、『日本二十六聖人殉教四百年祭 in 京都』と称する祭典を今年十一月二十三日（土）に、京都ノートルダム女子大学「ユニソン会館」において開催することに致しました。

私はこの行事を、二十一世紀の京都教区の宣教を見据えた大安息年までの今後五年の準備期間を踏出す大切な第一歩とし、私たちの信仰の高揚と精神の刷新、引いては教区全体の活性化に資したいと思えます。京都教区民全員がこれについて関心をお持ち頂き、協力して下さることを切望いたします。

一月二十日の京都教区平和への歩み実行委員会において、今年の平和への歩みの教区テーマが決定しました。表題にもありますように「子どもたちに平和な未来を」です。

教区全体の行事としては、八月十一日に教区一斉平和祈願ミサを各小教区で行います。他に、各地区での取り組みがあります。

子どもたちに平和な未来を

平和への歩みの教区テーマは一月一日に出される教皇のメッセージからとられます。今年のテーマは「子どもたちに平和な未来を贈りましょう」です。紙面の都合から、一部のみ紹介します。

※

小 さな子どもたちは、すぐに生活することを学びます。彼らは大人の行動を観察し、真似します。子どもたちは他者を愛し尊敬することを素早く学びますが、暴力と憎しみの毒にもすぐに染まります。家庭での体験は、子どもたちが大人として身につけるべき態度に強く影響します。子どもたちが最初に出会う世界が家庭である

ならば、家庭は子どもたちにとって最初に平和を学習する場であるはずで

両 親は、自分の息子や娘たちが、相互の愛をあかしするという偉大な宝に気づくのを助ける特別な機会を持っています。子どもを授かった最初の瞬間から、両親が、家族の真の遺産を形づくる積極的な価値が浸透した平和な雰囲気の中に子どもを育てることができ

るのは、互いに愛し合うことによつてです。家族の真の遺産とは、互いに尊敬し合うこと、受け入れ合ふこと、耳を傾けること、分か合ふこと、寛大であること、ゆるすことです。一緒に働く感性によって育てられるこれらの価値のおかげで、両親は、平和のための真の教育を行い、子どもを幼少の時から積極的に平和を築く者とする事ができるのです。

子 どもたちは、生活や希望の体験を両親や兄弟姉妹と分か合います。子どもたちは、どのように謙遜と勇気をもって人生の避けたい試練に立ち向かっていくかを見ています。そして子どもたちは、他者を重んじ、自分とは異なる意見を尊重する雰囲気の中で成長するのです。

京都

キリシタン

遺跡めぐり

鄭 智子

昨年十月二十一日、京都YMCA主催で「京都キリシタン遺跡めぐり」が行われました。京都キリスト教協議会の後援、カトリック京都キリシタン研究会の協力のもと、定員を越える三十一名が京都市内に残されているキリシタン遺跡をめぐり、これらの歴史に思いを馳せました。

カトリック河原町教会にて、村上透磨神父とキリシタン研究会の方々から説明があり、都の聖母像のレプリカも見せて頂きました。

まず最初に、聖職者が一人もいない、信徒だけの大殉教として知られる元和の大殉教跡、そのすぐ近くにある耳塚、方広寺へ行き、当時の歴史を複眼的に見つめることができました。

フランススコの家では村上神父より展示されている資料を使っての説明が

京都キリシタン史

ゆかりの地

（京都キリシタン研究会発行「京のキリスト教昔と今」、及び資料より転載しました）

*都の聖母像

一八五四年フランスのサン・クロード教区のロバン神父は日本の改宗のために祈禱の会を作りまし。そして一八六四年から五年にかけて「都の聖母」と名付けた六体の聖母像を鑄造し、教皇ピオ九世より一八六五年十二月三十一日祝別を受けました。一八六六年六月十四日ピリオン神父はそのうちの一体をパリから日本にもって来ました。それは、ロバン神父が「京都を見下す高い丘の上へ埋めて下さい。聖母のとりなしにより京都に宣教師が入れる日が一日もはやくきますように」という手紙をそえてパリ宣教会本部に三体の像を送っていたからです。ピリオン神父は日本で、京都の博覧会に列席をゆるされたビグルー神父に像を託しました。ルイス原田という日本人の青年の助けを得て聖母像は東山の將軍塚の六本の松の木のそばにひそかに埋められました。一八七九年九月二十八日京都にやって来たピリオン神父は翌日早速將

軍塚に登り聖母像を掘り出しました。現在カトリック河原町教会にある聖母像がこの像であると思われま。

*六条河原・元和キリシタン殉教の碑（川端通り正面橋歩道）

一六一九年將軍徳川秀忠は、六十三名のキリシタンを捕らえ、六名は牢で死にましたが、一六一九年十月十七日五十二名は牢

から出され、方広寺大仏殿の見える六条河原に立てられた二十七本の十字架で火あぶりに処せられました。結核屋ジュアンの妻テクラは、五人の子供とともに焼かれました。子供の一人のカタリーナはつなが火で切れても十字架から逃げることなく、母のもとに走りよって来ました。「お母様目が見えませんが」というカタリーナの声に母は「イエズスさまとマリアさまに祈りましょう」と答えました。こどもの涙をふいている母テクラの姿が炎の間から垣間みられました。一九九四年「元和キリシタン殉教の地」という碑が建てられました。

*南蛮寺跡（蛸薬師通り室町西入ル）

都の最初の教会（イエズス会）。一五七六年八月十五日、フロイス・

オルガンチーノ司祭のもと。数百人の信者の協力、所司代村井貞勝の援助で被昇天のマリアに捧げられた三階建の南蛮寺を建てた。サントマリア御上人寺と呼ばれ、京都におけるキリスト教、南蛮文化の中心となった。一五八七年秀吉はキリスト教弾圧により南蛮寺は破壊された。その優美な姿は狩野元秀の扇面に残っている。

*フランススコ会聖堂、修道院、病院跡（岩上通り四条下ル、現在のフランススコの家付近一帯）

*日本二十六聖人発祥之地、記念碑 岩上通り綾小路角

*日本二十六聖人発祥之地、顕彰版 堀川四条下ル、四条病院前

一五九四年～一五九七年。フランススコ会が秀吉から与えられた土地に聖母に捧げられた教会、修道院、京都最初の西洋式病院が建てられました。日本二十六聖人のうち十七名がこの二番目の教会で捕らえられました。

*一条戻り橋

日本二十六聖人は辻々をひきまわされました。おそらく一条戻り橋付近で耳をそがれたと思われま。

あり、「歴史を政治的視点からだけ見ていたといけない」との言葉に、一同考えさせられました。

一条戻り橋、上京教会跡を経て、長崎への道第一番札所のカトリック西陣教会では、浅田神父より説教を頂戴し、「宗門改帳」を拝見しました。

浅田神父の話をもっとお聞きしたいと後ろ髪を引かれながら、大徳寺内の高桐院、端峰院へ行き、細川ガラシア夫人の墓石や、キリシタン大名大友宗麟の信仰を反映している十字架（クロス）型に石組みされた庭園を拝観しました。

参加者のアンケートでも、個人ではなかなか行く機会が持ちにくい場所だけに、このような企画に賛同くださる声が多くありました。

たった一日のご縁とはいえ、参加者同士、親交を深め楽しい有意義な時を共有することができました。遺跡めぐりでの発見、気付きもさることながら、この出会いもまた素晴らしい産物となりうることを願っております。

*イエズス会上京教会跡（油小路通り元誓願寺下ル）
一六〇〇年～一六一二年。聖堂と墓地があり、少なくとも一人の司祭とイルマンが常駐していた。

*カトリック西陣教会
「長崎への道」第一番札所。一七五六年摂州八辺郡大手村、現兵庫県須磨区円満坊より提出された「宗門改帳」が残っている。一九八二年西陣の旧家から発見された。

*大徳寺高桐院
戦国大名、堀川忠興（三斎）の菩提所であり、一六二八年三斎が建てた茶室松宝軒がある。又、忠興とガラシア夫人の墓所があり、その墓石は利休から贈られた灯籠を転用したものである。

*大徳寺瑞峰院
豊後のキリシタン大名大友宗麟の菩提所で、閑眠庭とよばれる庭園は宗麟の信仰を反映したもののか、十字型（クロス）の構成を備えている事で知られている。

*だいうす町（江戸時代の地図に示されている大臼町）
1 上、油小路元誓願寺下ル

2 下、岩上四条下ル
3 下、若宮通松原上ル

◆京都ゆかりの殉教者

◇日本二十六聖人 一五九七年長崎にて殉教。一八六二年列聖
◇都のラザロ 一六三七年長崎十六殉教者の一人。一九八七年列聖

◇元和の大殉教（五十二名）一六一九年鴨川の六条河原にて殉教

京の初期のキリスト教の歴史

一五五一年一月聖フランシスコ・ザヴィエルは京都を訪れましたが、後奈良天皇に謁見はできませんでした。一五五九年から六〇年にかけてイエズス会のガスパール・ヴィレラ神父が京都で宣教しました。イエズス会のオルガンテノ神父の時に最初の教会がたてられました。一五七六年八月十五日に献堂式を祝い「南蛮寺」として有名になった三層建ての「サンタ・マリアの御上人寺」です。式には高山右近、父飛騨守をはじめとして多くのキリシタン大名が参列しました。しかし、一五八七年には豊臣秀吉の命によりこわされてしまいました。現在妙心寺春光院に残さ

れている鐘には、イエズス会の紋章と「JHS」「一五七七」と三本の釘が刻まれています。

パードレ・パウロ・パウチスターを長とするフランシスコ会は秀吉より妙満寺跡の広大な土地が与えられ一五九五年までには、教会、修道院、病院等が建てられました。しかし、一五九六年には同じ秀吉より宣教師追放令が出され迫害が始まりました。日本二十六聖人のうち十七名がこの時教会で捕らえられました。

度々の禁止令や迫害にもかかわらず一六一三年ごろには京には三万人もの切支丹がいたとされています。しかし一六一四年の禁止令以後迫害の厳しさは徹底し、宣教師達は追放されました。ベアトス会の十五人の修道女たちや、ダイウス町の信者が捕らえられ責めにあつたのもこの頃です。一六一四年には、高山右近（高槻城主）、内藤如庵（亀岡八木城主）、ジュリア内藤（ベアトス会創始者。如庵の妹）らがマニラに国外追放されました。元和の鴨川堤での大殉教をはじめとして、多くの信者が救い主イエズス・キリストのために、生命をささげました。

■部落問題委員会春季合宿
テーマ「震災から新生にむけて」
水平、共生の人の社会をめざして

被災地・長田区の被差別地域に
スポットをあてて、今回の合宿を
企画いたしました。震災と被差別

部落の関係が、どうあらわれたか。
歴史とあわせながら、現地の方の
解説を聞きます。また被災地域を
聞き取りされた、高校教員のお話
を聞き、これらを受けて、水平、
共生の社会を築いてゆく輪を広げ
たいとご案内申しあげます。

日時・23日13時～24日12時
現地学習・神戸市長田区
宿泊所・保養センターひよどり
(神戸市北区)

宿泊定員・四十名
参加費・五千円(個人参加)、七
千円(団体からの参加)

申込締切・5日(定員になり次第
締切)

問合せ
0775(2223) 2291

■三重地区の行事

▽黙想会 24日 四日市教会

■三重研宗館の行事

▽暮しの中のカウンセリング

毎月曜日10時～12時

▽韓国語講座 毎木曜日10時～12
時

▽青年合宿9～10日

■奈良地区の行事

▽黙想会 3日9時 登美ヶ丘教
会 指導・太田実師(名古屋教
区)

▽卒園式 15日 高田幼稚園

▽黙想会 16～17日 大和高田教
会 指導・昌川信雄師(クラレ
チアン会)

▽奈良カトリック協議会 17日14
時 大和郡山教会

▽黙想会 17日10時半 大和八木
教会 指導・中川博道師(カル
メル会)

▽ボランティア養成中級講座「聴
覚障害者理解の為に」講師・
小暮照代他一名 21日19時半
奈良教会

▽奈良県結婚互助会例会 大和郡
山教会

■滋賀地区の行事

▽青年合宿 9～10日 草津教会
集合(ふれあい会館) 青年ど
なたでも参加できます。

▽青年スポーツ大会 10日 草津
教会集合

▽黙想会 17日10時～ 草津教会
指導・新井延和師(カルメル会)
どなたでも参加できます。

▽受堅者合宿 23～24日 草津教
会 テーマ・体と霊の食物のた
のしみ

■京都北部地区の行事

▽丹後六教会合同黙想会 23日夜
～24日午後 大宮教会

■京都南部地区の行事

▽信睦二金会 8日 西陣教会

▽長岡幼稚園司教座語り 8日

▽CBS指導者研修会 10日

▽卒業式14日 ノートルダム女子
大学

▽卒業式 16日 洛星中学校

▽卒業式 16日 ノートルダム小
学校

▽在世フランススコ会京都兄弟会
例会 17日 フランススコの家

▽卒業式 22日 ノートルダム女
学院中学校

▽CBS宗教トレーニングキャン
プ 22～24日 西陣青年会館

▽南信協評議員会 24日

▽子羊会例会 24日 高野教会

▽糠みその会 28日 九条教会

▽手話教室 第1・3・4金曜日
10時半～12時 西院教会

▽黙想会 17日10時～ 草津教会
指導・新井延和師(カルメル会)
どなたでも参加できます。

▽受堅者合宿 23～24日 草津教
会 テーマ・体と霊の食物のた
のしみ

■京都北部地区の行事

▽丹後六教会合同黙想会 23日夜
～24日午後 大宮教会

■京都南部地区の行事

▽信睦二金会 8日 西陣教会

▽長岡幼稚園司教座語り 8日

▽CBS指導者研修会 10日

▽卒業式14日 ノートルダム女子
大学

▽卒業式 16日 洛星中学校

▽卒業式 16日 ノートルダム小
学校

▽在世フランススコ会京都兄弟会
例会 17日 フランススコの家

▽卒業式 22日 ノートルダム女
学院中学校

▽CBS宗教トレーニングキャン
プ 22～24日 西陣青年会館

▽南信協評議員会 24日

▽子羊会例会 24日 高野教会

▽糠みその会 28日 九条教会

▽手話教室 第1・3・4金曜日
10時半～12時 西院教会

■西院カトリック会館行事
問合せ・福音センター
075182217123

▽柳本神父の雑学講座「京都市電
ものがたり」 6日10時半～

▽出エジプト記講演会「十戒」自
由への道」 講師・中川博道
師(カルメル会) 14日14時～
16時
費用・各回五百円

▽映画会 23日

▽おてんとさんの会 毎週火曜日
13時～16時半 お茶代百円

▽Sr.アスタの書道教室 毎週金
曜日13時半～ 月謝2千円

▽カトリック聴覚障害者の会手話
教室 火曜クラス10時半～12時
木曜クラス・聖書研究と手話の
勉強19時半～

■河原町カトリック会館行事

▽カナの会結婚相談室 3日13時
受付 13時半～15時

▽京都カトリック混声合唱団
10日14時 23日19時

▽レジオ・マリエ京都コミチウム
17日12時半

▽一万匹の蟻 20日19時

▽キリシタン研究会 24日14時

あんてな (((((()))

こんにちは青年センターです

みなさん、こんにちは。三年間動めてくださった西谷亜矢さんに変わり、青年センターの専従者の仕事を引き継ぐことになりました小木曾恵美子です。

みなさんは、青年センターのことをご存じですか？ 西院カトリック会館の二階に事務局があります。本当は青年のみなさんのネットワークを広げ、情報を提供し、活性化のお手伝いをしていくところです。そのため二カ月に一度、各地区から青年が集まって運営委員会を開き、機関誌「ジヨバニ」を発行しています。

また、中学生会・高校生会や広島体験学習、アジア体験学習など、青少年委員会の企画の事務を行っています。

このたび専従者の仕事を引き継ぐにあたり、事務局の仕事のほかに、全国での青年の集まりがあれば青年センターのアピールやネットワークを広げるために、全国各地へ出かけていきたいと思っておりますし、今年の九月に埼玉で開かれるジャパン・ユース・デイの仕事

も、てがけていきたいです。

このようなセンターをもっともつと利用してほしいし、何かをしたいと思っ

若者のパワーを引き出す事務局にしていきたいです。

たとえば私は昨年の夏カトリックアジア体験学習でフィリピンへ行きました。日本が豊かすぎること、貧しくても神様とともに生きていても幸せに暮らしている人たちがいることなどを知ることができてたいへん勉強になりました。

しかし、参加者が四人と少なくて残念でした。だから、この体験学習のような青年のためのいろいろな企画をアピールするともにカトリックでない青年も一緒に参加できるように呼びかけにも力を入れています。

みなさんもセンターの利用を通してネットワークを広げ、多くの人達と喜びを分かち合ってみませんか！ (小木曾恵美子)

京都カトリック青年センター
TEL〇七五八二二六二四六
FAX〇七五八二二六六八五

((())) あんてな

外国語ミサ

●MASS IN ENGLISH (英語ミサ)

- *SHIN-AI KINDERGARTEN
~PAG-ASA COMMUNITY
Every Sunday 3 p.m.
- *Franciscan house
Every Wednesday 4 p.m.
- *NISHI-MAIZURU church
The first Sunday of the month 3 p.m.
- *KUSATSU church
The fourth Sunday of the month 2 p.m.
- *NARA church
The last Sunday of the month 2 p.m.
- *YAGI church
The third Sunday of the month 2 p.m.
- *TSU church
The second Sunday of the month 2 p.m.
- *MATSUZAKA church
The first Sunday of the month 3:30 p.m.
- *YOKKAICHI church
The second Sunday of the month 4 p.m.

●한국어 미사 (韓国語ミサ)

- *京都コリアン・カトリックセンター
第1日曜日 午前10時

●MISSA EN PORTUGUES

(ポルトガル語ミサ)

- *Igreja paróquia de KUSATSU
Segundo domingo do mes tarde 15 horas

●MISA EN ESPAÑOL (スペイン語ミサ)

- *Iglesia de FUSHIMI
Segundo Domingo del mes a las 2 de la tarde
- *Iglesia de KUSATSU
Primer y tercer Domingo del mes a las 2:30 de la tarde
- *Iglesia de YAGI
Primer Domingo del mes a las 2 de la tarde
- *Iglesia de NISHI-YAMATO
Segundo Domingo del mes a las 3 de la tarde
- *Iglesia de SUZUKA
Segundo Domingo del mes a las 2 de la tarde

- *スペイン語のサービスのある日本語ミサ
長浜教会 毎日曜日 午前10時半

上記のミサ時間の訂正、追加などがありましたら、京都教区国際協力委員会までお知らせ下さい。

(西院・桂教会 森田直樹)

教区スケジュール

- 3月
- 4～6日 司教協議諸宗教秘書小笠原 師来洛
- 7日(木) 司祭評議会(河原町会館)
- 10日(日) 海星中高等学校四十周年・小講堂祝別・田中司教出席
- 13日(水) 大本勉強会・田中司教出席
- 19日(火) 終生誓願式・田中司教司式(ウイチタ聖ヨゼフ本部修道院)
- 20日(木) 終生誓願宣立式(ノートルダム岩倉修道院)
- 20日(水) 池永大司教叙階式(大阪)
- 21日(木) 司教顧問会(河原町会館)
- 24日(日) 誓願式・田中司教司式(ドミニコ女子修道院)
- 24日(日) 青少年担当者会議
- 27日(水) 幼稚園連盟研修会・田中司教出席(河原町教会)
- 28日(木) 聖香油ミサ(河原町教会)
- 28～30日 京都教区高校生会合宿
- 30日(土) 教区平和への歩み実行委員会
- 31日(日) 終生誓願式(カロンドレックト聖ヨゼフ修道院)
- 31～4月2日 京都教区中学生会合宿

お知らせ

★司祭の移動(4月8日付)
昨年6月の田中司教の手紙「紀

元二千年の到来を迎えるにあたって」で述べられている通り、共同宣教司牧は司祭だけでなく、信徒・修道者の協力のもとに、現代において福音宣教を推進する役割を今後も果たしていきたいです。皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

- ▽教区事務主任 大塚喜直師
- ▽休暇年(サバティカルイヤー) 齋木嘉作師
- ▽伏見・桃山・八幡教会共同宣教司牧 東門陽二郎師(筆頭責任)、ウォルケン師
- ▽奈良教会 松本秀友師
- ▽大津・唐崎・安曇川教会共同宣教司牧 瀧野正三郎師(筆頭責任)、エミリオ師
- ▽西院・桂・九条教会共同宣教司牧 西野猛生師(筆頭責任)、森田直樹師
- ▽京都働く人の家担当 瀧野師(変更なし)
- ▽高野教会助任の岡淑人師は病氣療養のため、鎌倉の聖テレジア病院に入院されました。一日も早く元気になって高野教会にお帰りになるようお願い下さい。
- ▽宣教司牧評事務局長 森田師(1月1日付)

★帰天

・デューブル師(レデンブートル会) 72歳 1月7日カナダで

★聖香油ミサのお知らせ

小学生男女の侍者の奉仕ができる春休み中の、28日11時より、河原町教会において聖香油ミサを行います。このミサの中で、洗礼・堅信の秘跡で使われる聖香油、洗礼志願者のための油、病者の塗油の秘跡で使われる油の祝福があります。

★小学生侍者合宿のお知らせ

主催・信仰教育委員会
日時・26日～28日
場所・洛星宗研館
対象・男女4～6年生(96年度)
定員・三十五名(先着順)
会費・七千円

集合・26日17時 洛星宗研館
解散・28日14時 河原町教会
問合せ・唐崎教会 エミリオ師
0775(26)0461
尚、28日11時からの聖香油ミサで奉仕します。

★聖体奉仕者学習会

23日(土)13時 河原町会館6階
テーマ・聖体について

対象・今年四月より任命される聖体奉仕者・集会社員

今年から集会社員者・聖体奉仕者の任期が四月一日から三月三十一日の一年間に統一されます。聖香油ミサの中で、各教会の人数を発表しますので、3月27日までに申請手続きを完了して下さい。聖体奉仕者はすべての小教区で任命されるように配慮して下さい。任命のためには、主任司祭よりの推薦と任命願いを提出する必要があります。

★その他

▽「一万匹の蟻運動」基金報告

累計10,967,926円
加入者 807名(1月16日現在)

★電話番号情報コーナー

- ▽いのちの電話(相談窓口) 075-864-4343
- 0742-35-1000
- 052-971-4343
- ▽京都市東九条在宅介護支援センター(24時間体制) 075-662-3971
- ▽北白川教会小聖堂内納骨堂 075-781-5884
- ▽聖ヨゼフ葬典社 075-312-7829